



おみたま

4

発行日 23.4.14



第61号

目次 Omitama Information

災害対策本部からのお知らせ	2
平成23年度施政方針	3~9
集団検診の受け方が変わります	10・11
わだい	14・15
学校適正委員会での取組状況	17
小美玉市の歴史を知ろう	18
けんこうビュー	19
情報ガイド	20
四季の歌	21

未曾有の大震災 小美玉市でも各所に爪痕

3月11日(金)午後2時46分、東北地方太平洋沖地震が発生。小美玉市内においても多大な影響を及ぼし、改めて自然の力の強大さ、恐ろしさを痛感しました。

2ページをご覧ください。

市民の皆さまへ

～震災のお見舞いを申し上げます～

東日本大震災において被災され、現在困難な状況におかれております皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

3月11日（金）に発生しましたこの度の地震により、小美玉市において最大震度6強を記録し、建造物の一部損壊は多数、電気・水道などのライフラインは長時間にわたって寸断されるに至りました。地震発生後の災害復旧にあたりましては、情報提供の遅れ等ご迷惑をおかけしたことに深くお詫び申し上げますとともに、給水・物資の提供など、支援活動にご尽力を賜りました皆さまには厚く御礼申し上げます。

発生から約1カ月が経過してもなお余震が続く一方、福島第一原子力発電所事故は、市民の皆さまの健康を害するおそれがあるとともに、農作物の出荷停止をはじめ、本市の産業に深刻な影響を与えることが懸念されております。このように本市におきましても、予断を許さない状況にありますので、市民の皆さまの不安を取りのぞき、安全を守る使命を果たすべく、迅速かつ柔軟な措置を講ずる必要がございます。

市民の皆さまが地震発生前の生活を取り戻すまでには、今後多くの時間を要するものと思われまます。その時間を一刻でも早いものにできるよう、市民の皆さまと相携え、小美玉市の復興に全力を挙げて取り組んでまいりたいと存じますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（平成23年 4月7日 小美玉市長 島田穰一）



～災害対策本部よりお知らせ～

り災証明書の発行について

地震等の自然災害により建物等が被災した場合に、被災者の申請に基づき「り災証明書」を発行しておりますが、多くの市民の方から多種多様な要望があったことから見直しを図り、被災の申請のあったものについてすべて「り災証明書」を発行いたします。

なお、今までに発行した分について不足の証明がある場合には、追加発行いたします。

ご理解、ご協力をお願いいたします。

○対象 住家、倉庫、工場、店舗（機材・材料・店舗の商品）、塀

○発行方法 一部損壊の場合は、即日発行する。

半壊、大規模半壊、全壊の場合は申請後税務課で調査を行い、後日発行します。

○用途 1. 一部損壊の場合

（使用例） 保険の請求、所得税の雑損控除、奨学金の申請、学用品の援助、学費の減免・猶予措置、職場への欠勤理由等

2. 全壊、大規模半壊、半壊の場合（上記プラス）

被災者生活再建支援法に基づく支援金の申請（全壊及び大規模半壊のみ）

災害援護資金や災害復興住宅融資等の融資資金の申請

NHKの受信料免除

○必要書類 申請書、印鑑（三文判可）、主な被害箇所の写真、家屋の概略図（手書き、簡潔）

被災者生活再建支援制度について

○対象 被災により全壊、大規模半壊等の住家に限って、国より支援金が支給されます。

○支援金の種類

1. 基礎支援金（住宅の被害程度に応じて支給）

2. 加算支援金（住宅の再建方法に応じて支給）

○申請方法

世帯主が市に申請し、市が県に提出します。

○必要書類

全壊、大規模半壊、それぞれに必要な書類を申請書に添付

【全壊の場合】

1. り災証明書
2. 解体証明書
3. 滅失登記簿謄本
4. 敷地被害証明書類
5. 住民票
6. 預金通帳の写し
7. 契約書等の写し

【大規模半壊の場合】

1. り災証明書
2. 住民票
3. 預金通帳の写し
4. 契約書等の写し

～「人が輝く水と緑の交流都市」の実現に向けて～

平成23年度 施政方針



平成23年第1回小美玉市議会定例会が3月2日～18日までの17日間の会期で開催され、本年度一般会計予算および国民健康保険事業など特別会計予算等を併せた、総額約334億7,575万円の予算が可決されました。

今月号では、島田市長が述べた平成23年度の施政方針について、その概要をお知らせします。

顧みますと、平成22年4月に市民の皆様のご依頼により、無投票再選の榮に浴することができ、合併後2期目の市政を担うこととなりました。私の政治理念でございます「対話と協調」のもと、小美玉市総合計画の将来像「人が輝く水と緑の交流都市」の実現に向けて引き続き市政運営にあたり奮励努力してまいります。

まず、最近のわが国の社会経済事情でございますが、国の月例経済報告によれば、景気は本年に入ってから持ち直しの傾向にあるとされております。しかしながら、円高や海外経済の減速といった下振れが懸念され、景気の先行きは依然として不透明でございます。

一方でわが国の財政は、平成22年度歳入予算における新規国債発行高が税収を上回り、現在国会審議がなされている新年度予算案においても同様の状況であるなど公債依存度が高く、非常に厳しい状況といわざるを得ません。

こうした社会経済情勢を反映し、市の歳入の根幹をなす市税収入についても依然として低調に推移することが予測されるほか、補助金の一括交付金化を含む交付税措置の変化など、今後国の予算配分の変更・組替えによって本市ほか地方財政への影響が懸念されます。このような「向かい風」の中でも、市民の皆様の安全を守り、また皆様が安心して暮らせるまちづくりを第一に考え、健全な行財政運営に留意しながら、1期目に築いた「基礎・基盤」の上にまちづくりを着実に進展させてま

いります。

さて、本市のまちづくりの拠点となります茨城空港は、開港からまもなく1周年を迎えます。すでにご承知のとおり、開港時、韓国・アジア航空によるソウル便のみであった就航路線は、スカイマークによる神戸、札幌及び名古屋便、さらには中国・春秋航空による上海便がそれぞれ就航し5路線となりました。開港から2月末までに約86万人の来訪者を記録し、休日・平日ともに賑わいを見せるなど、県内有数の観光地として成長しております。

このような状況のもと、北関東自動車道が3月19日、栃木県佐野田沼インターチェンジと群馬県太田桐生インターチェンジ間において供用開始され、茨城・栃木・群馬の北関東3県がつながります。さらに、常磐自動車道石岡・小美玉スマートインターチェンジが3月24日から供用開始となり、茨城空港へのアクセス向上のほか国道6号の渋滞緩和等、市全体への効果が期待されているところでございます。小美玉市は空路と陸路の交通結節点となり、県のみならず北関東地域を含めた広域的な玄関口の役割を果たすこととなることから、当地域の連携による相互発展に期待するものであります。

こうした就航路線の増加、空港アクセスの向上に伴い、今後更なる利用者・来訪者の増加が期待される一方、地元である小美玉市は空港の持つ集客効果を活かしきれていないという現状にあります。この課題に対処すべく、

小美玉市の魅力向上、地域活性化、情報発信・交流拠点の各機能を有する施設として、「空の駅」を整備いたします。平成22年度に、策定委員会を組織し基本構想の策定作業を進め、平成23年度中には基本計画の策定を行い、平成24年度末のオープンを予定しております。

「空の駅」を整備することで、地元特産品の販売、観光名所等の紹介を通じた地域資源のPR、さまざまな地域の人びととの交流の場を創造し、空港利用をさらに活性化させるとともに、魅力的なまちづくりを目指してまいります。

それでは、平成23年度の主要施策につきましまして、総合計画の施策体系に沿ってご説明いたします。

1. みんなで創る自治のまち

市民と行政との相互信頼に基づいた市民協働は、小美玉市のまちづくりの根幹をなすものであり、この推進は、地域の発展にとって必要不可欠でございます。

市ではこれまで、まちづくり組織支援事業として、まちづくり委員会、学区組織及びテーマ組織の事業を支援することにより、市民の誰もがまちづくり活動に参画できる仕組みづくりに取り組んでおり、現在32団体がまちづくり組織の認定を受け、地域において活発な活動を展開しております。

地域の利便性向上が課題としてございます。平成22年度は羽鳥駅周辺整備事業実施に向けた課題整理として、駅西口の交通量調査等を実施しました。今後は駅舎の橋上化を含め、周辺整備の方法について検討してまいります。

霞ヶ浦沿岸の「水の交流エリア」でございませうが、国道355号沿線・鹿島鉄道跡地を利用したバス専用道の取り組みについて申し上げます。当事業は、全国初の公設民営型のバス専用道（BRT）を整備し、昨年8月に運行を開始したところでございます。現在の利用者数は、代替バス運行時から約2割の増加となっておりますが、引き続き、かしてつバスの活性化と維持存続を図るため「かしてつバス・サポーターズクラブ」を創設し、市民との協働による利用促進を図ってまいります。

また、かしてつバスをはじめとする身近な公共交通システムの整備・充実につきましても、市民ニーズに即した総合的な公共交通システムの構築を図る必要があることから、平成23年度は公共交通検討委員会において、具体的な公共交通施策、利用促進策などを検討してまいります。

これら空・陸・水の3交流エリアの連絡・連携を強化する広域道路網の構築につきましても、合併特例債を活用した道路整備として、羽鳥宿張星線、仮称・田木谷上玉里線、仮称・栗又四ヶ線、仮称・常陸平野空港線が事業化されております。このうち、羽鳥宿張

星線東ルートにつきましては平成23年度中の完成を目指しており、その他の路線につきましては用地測量、用地買収等を実施してまいります。

さらに3交流エリアの活性化に資するため、冒頭の「空の駅」整備とともに、県と連携した空港公園の整備に取り組むほか、スポーツレクリエーションのためのスポーツシューレ公園整備、親水公園としての霞ヶ浦沿岸地域整備につきましても引き続き推進し、市民や来訪者が気軽に集い憩える交流空間の構築を図ってまいります。

このほか、市民が安全・快適に利用できる交通環境の確保のため、歩道整備を含む道路改良を適切に進めるとともに、誰もが快適に利用できる地域道路網の強化を図ってまいります。

次に、下水道事業につきましては、公共下水道事業として、平成22年度に小川・美野里・玉里の各処理分区で設計業務委託や管路延長6,300mの工事及び平成21年度管路工事箇所路面本復旧工事を実施しております。平成23年度につきましては、各処理分区での管路延長7,200mの工事に加え、平成22年度管路工事分の路面本復旧工事を実施いたします。

また、農業集落排水事業につきましては、平成22年度に巴中部地区の飯前・前原・上合地内において管路延長3,300mの工事とともに、処理施設の基礎及び水槽部の工事を実施しております。平成23年度におきましては、引き続き飯前・前原・上合地内において延

長1,400mの管路施設工事と路面本復旧工事を行うとともに、汚水処理施設の建築工事及び電気設備工事並びに機械設備工事を実施し、施設の完成を目指してまいります。

さらに、戸別浄化槽設置事業につきましては、平成22年度に28基を設置しております。平成23年度につきましても、30基の新規設置を実施してまいります。

次に水道事業につきましては、安全・安心なおいしい水を安定的に供給するため、平成23年度も引き続き国庫補助金や企業債を活用して老朽管の更新や浄水場等の施設整備を実施し、有収率及び老朽配水管改修率の向上を目指してまいります。

また、平成22年5月より業務の一部を民間委託とし、上下水道料金お客さまサービスセンターを設置しましたが、平成23年度におきましても更なる業務運営の効率化を図ることで経営環境を整えながら、公共サービスの質の向上との両立を目指してまいります。

3. うるおいのある安全・安心なまち

まず市民の安全・安心を確保するための防災体制の充実としましては、「小美玉市地域防災計画」のもと引き続き災害に強いまちづくりを目指し、防災訓練等を実施してまいります。

一方、各種災害に対し確実かつ迅速に対応するための消防・救急体制の充

特別会計・企業会計

特別会計

国民健康保険特別会計（事業）	59億1,319万
国民健康保険特別会計（直診）	1億8,572万
後期高齢者医療保険特別会計	3億5,241万
下水道事業特別会計	17億5,501万
農業集落排水事業特別会計	2億3,125万
戸別浄化槽事業特別会計	7,113万
霊園事業特別会計	1,310万
介護保険特別会計（保険事業）	28億5,999万
介護保険特別会計（介護サービス）	327万

企業会計

水道事業会計	
3条予算収入	7億6,726万
支出	7億6,388万
4条予算収入	4億4,103万
支出	7億323万
病院事業会計	
3条予算収入	2億6,830万
支出	2億3,013万
4条予算収入	0万
支出	4,487万

実としましては、消防車両・消火栓ホースの更新や防火水槽の新設、救急資器材の充足等を図り消防力を強化するとともに、住宅用火災警報器の普及促進に努めるなど火災予防対策を推進してまいります。

また、職員の危機管理意識の高揚と危機管理体制の整備を図るため、平成23年度に「危機管理基本マニュアル」を策定いたします。これは、公共施設での災害及び鳥インフルエンザや感染症などに対する基本的な対応を定めるものでございます。

次に、市で運用しております防災行政無線は、設備の老朽化が著しく地域や気象条件などにより聞き取りづらい状態となっております。このため防衛省補助を活用し、既存の設備に替えて、本庁舎の無線親局、避難場所屋外への受信子局及び家庭内への個別受信機について、平成27年度完了を目標に計画的に設置してまいります。平成22年度は設備更新に当たっての現況調査及び実施設計を行っており、平成23年度は本庁舎親局、避難場所屋外の受信子局の工事を進める予定となっております。また、既存設備の撤去、新規設置にかかる費用はともに全額を市が負担して整備してまいります。

次に基地対策の充実につきましては、百里基地周辺地域の生活環境の向上を図る再編交付金事業といたしまして、市では現在、道路改良工事、周辺地区公民館の改築、さらに健康増進施設である小川温泉寿荘の建築工事を進

めております。まず道路改良につきましては、下吉影地内市道小20093号線の用地測量、ほか6路線での事業を実施いたします。公民館の改築につきましては、平成22年度までに8地区の公民館建築工事を実施しております。平成23年度につきましても、引き続き基地周辺3地区での公民館建築工事を予定しております。

寿荘の建築工事につきましては、平成21年度中に実施設計が完了し、平成22年度から建物本体や外構工事が開始されました。本年12月の新装オープンに向けて工事を進めてまいります。

次に、環境にやさしい循環型社会の形成につきましては、生ごみの堆肥化を行う処理機の導入に対して平成22年度から補助限度額を増額しておりますが、今後さらに補助台数の増加が見込まれることから、補助予算の増額を図り取り組みを強化してまいります。また本市のリサイクル活動の理念である「もったいない」をキーワードとして、引き続き環境保全小美玉市民会議を中心としたリサイクル意識の啓発を図ってまいります。

4. ぬくもりにあふれる 健やかなまち

まず少子化対策の推進としまして、市が提供している保育サービスにつきましては、現在「子育て・子育て支援計画」に基づき、民間保育所を含め総合的に事業を展開し、延長、休日、一

平成23年度予算の主な事業

1. みんなで創る自治のまち

○住民参加のまちづくり事業 {まちづくり組織活動補助金}

2. 未来を拓く快適・便利なまち

- 広域幹線道路整備事業 {羽鳥宿張星線・(仮称)栗又四ヶ線の道路改良}
- 防衛補助道路改良事業 {108号線・115号線の道路改良}
- 下水道事業特別会計への繰り出し
- 農業集落排水事業特別会計への繰り出し
- 戸別浄化槽事業特別会計への繰り出し

3. うるおいのある安全・安心なまち

- 再編交付金事業 {道路改良、基地周辺地区公民館および寿荘の建設、公民館地区施設維持管理基金等の設立}
- 消防施設の整備 {防火水槽の設置、消防ポンプ車の配備}

4. ぬくもりにあふれる健やかなまち

- 元気わくわく事業 {独居老人に対する緊急電話措置の整備、配食サービス等}

○民間保育所補助事業 {地域子育て拠点事業・待機児童解消推進事業補助金等}

○結核対策および予防接種事業 {子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種等}

5. 活力に満ちた産業のまち

- 茨城空港地域活性化事業 {地域振興、協議会の活動支援、騒音等対策補助等}
- 空の駅整備事業 {直売所、物販施設、レストラン、情報発信基地の整備}
- テクノパーク企業誘致事業

6. 個性豊かな教育・文化のまち

- 自主文化事業 {コンサートの開催・学校芸術鑑賞事業・文化団体等の育成等}
- 子ども環境改善支援事業
- 小学校建設事業 {堅倉・野田・小川・納場・羽鳥・竹原小学校}
- 中学校建設事業 {小川南・小川北・美野里中学校}
- 放課後子ども対策事業
- 放課後子ども教室推進事業
- 学校適正化推進事業

時預かり等多様な保育サービスを提供しております。平成23年度もこれらのサービスを継続して提供するとともに、県の補助金を活用した保育所入所に対する待機児童の解消や、保育士・職員の能力向上に取り組み、保育サービス充実強化に努めてまいります。

また、子育てのしやすい職場環境を目指し行っております「子育て応援企業登録制度」につきましては、現在登録企業数が52社となり、総合計画において掲げた目標を達成いたしました。平成23年度はさらに登録数を増やすべく取り組んでまいります。あわせて民間保育所における拠点事業等を実施することで、子育て支援機能の充実を図ってまいります。

一方、子育てに要する経済的負担を軽減するため、平成22年度から実施しております子ども手当の支給につきましては、現在国会において支給のための法案審議が行われており、支給開始等の遅れが懸念されておりますが、平成23年度においても国の動向を見極めながら、給付事務に万全を期してまいります。このほか、特定不妊治療費に係る助成につきましては、平成23年度からも引き続き実施してまいります。

次に、市民の健康づくりを支援する保健予防活動といたしまして、市で行っております予防接種につきましては、従来から小児向け三種混合ワクチン、麻しん・風しん混合ワクチン、高齢者及び子どものインフルエンザワクチン等の接種を実施しております。

平成23年度からはこれに加えて、中学校1年生から高校1年生に相当する女子を対象とした子宮頸がん予防ワクチン、生後2カ月から5歳未満までの小児の髄膜炎を予防するヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチン接種を新たに実施いたします。また特定健診のほか、肺、前立腺、胃、大腸の各がん検診、腹部超音波検診、子宮・乳がん検診等を継続して実施し、市民の健康維持・増進を図ってまいります。

次に高齢者福祉の充実といたしましては、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対して、現在配食サービスや「愛の定期便」による乳製品の配布、緊急通報システム装置の設置などによる安否確認や在宅での生活支援を提供しております。このうち配食サービスにつきましては、昼間など一時的に高齢者のみの在宅となる世帯へも対象を拡げることから、今後利用者の増加が見込まれます。平成23年度につきましても、これらの事業を引き続き実施し高齢者の生活支援に努めるとともに、高齢者支援のネットワークづくりを進め、高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう支援を行ってまいります。

5. 活気に満ちた産業のまち

まず、茨城空港の利用促進につきましては、小美玉市茨城空港利用促進協議会による「スカイスリーフェスタ」

「小美玉ゆめ未来芸術展」や、小美玉観光協会による「小美玉マルシェ」、また茨城空港開港一周年記念として3月6日に小美玉市ほか空港周辺6市町で構成しております茨城空港周辺地域資源活用推進連絡会（通称：セブンネット）による「空の市」など、空港ターミナルビル及び周辺において利用促進のためのイベントを実施しております。市におきましては、冒頭でも申し上げました「空の駅」を整備することで空港周辺の賑わいづくりに努めるとともに、こうした協議会等の活動を今後も支援し、空港の更なる利用促進を図ってまいります。

また、空港の利用促進と併せて、市場産業、史跡、景勝地などの地域資源の再認識・再発見を図るほか、新たな見どころの創出として、秋には市の花であるコスモス、春にはなたねを希望ヶ丘公園周辺の水田に咲かせ観光資源とする花の香る里づくり事業を展開することで、地域活性化に取り組んでまいります。

次に、商業・工業の振興でございます。茨城県における工場立地面積及び件数は、平成22年上期において全国上位にあり、県外企業の立地件数は5年連続で全国1位を記録するなど、全国的にも企業誘致が成功している県となっております。しかしながら面積・件数の多くが県北・県南・県西地域にあり、市を含む県央・鹿行地区は振るわない状況でございます。

こうしたことから、茨城空港に隣接

するテクノパークを中心とした企業誘致について県と一層の連携を図りながら、戦略的かつ効率的な誘致活動を展開してまいります。平成23年度は企業ニーズや企業進出動向を把握するため、航空路線の就航先である北海道札幌市、愛知県、兵庫県のほか、県内への進出企業が多い大阪府につきましても、誘致対象となる企業をリストアップし、データベースの作成に取り組みでまいります。

次に本市の基幹産業である農業につきましては、まず安全・安心な農業の振興としまして、環境保全型農業の取り組みや乳牛に対するワクチン接種補助を増額し安全・安心な農畜産物の生産と安定供給を図る一方、学校給食においても、地域に根ざした学校給食推進をするため献立づくりに工夫を重ね、地元農産物の供給率の向上を図ってまいります。

また、平成23年度より茨城県による上小岩戸地区での畑地帯総合整備事業が実施されます。市におきましては、この事業のほか県や石岡台地土地改良区、市関連農業協同組合ほか関係諸団体と連携し、水利施設を含む総合的な農業生産基盤の整備を進めるとともに、引き続き農業経営基盤強化資金利子助成や、いばらき農業元氣アップチャレンジ事業費補助の活用を図り、担い手農家の経営安定に努めてまいります。

さらに、ブルーベリー等付加価値の高い農産物のブランド化を目指すこと

もに、営農指導の強化として新規就農者・青年農業者への相談体制の強化、集落営農団体のさらなる組織化を目標として、地域農業の振興と確立に取り組んでまいります。

6. 個性豊かな教育・文化のまち

まず、小中学校の耐震化事業につきましては、平成18年度に実施された耐震化優先度調査、さらに平成20年度に実施しました耐震診断に基づき、耐震上問題のある小中学校の校舎等施設に対し、改築工事及び耐震補強工事を進めてまいります。

堅倉小学校の改築、小川南中学校の耐震補強工事につきましては、2力年継続事業として平成22年度に工事着手し、2期目となる平成23年度内の完成を目指しております。

このほか平成23年度は、24年度までの2力年継続事業として、新たに小川北中学校の改築工事に着手するほか、引き続き耐震診断の結果、強度が不足している学校施設について順次耐震対策を講じてまいります。

このような喫緊の課題に対処する一方で、教育施設の整備にあたっては、児童・生徒にとつてよりよい教育環境を模索していくことが必要不可欠であることは言うまでもありません。こうしたことから、平成22年度に「小美玉市学校規模学校配置適正化検討委員会」を設置し、「子どもたちがより良

い教育環境の中で効果的な教育が受けられるような小中学校のあり方」について、現在検討いただいているところであります。平成23年度中には検討委員会からの答申を受け小中学校適正規模・適正配置に関する基本方針及び実施計画を策定したいと考えております。

他方、放課後子どもプラン事業につきましては、放課後等の子どもたちの安全で健やかな居場所づくりのため、指導員を配置し、地域の方々の参画を得て、学習や体験活動・文化活動、地域との交流活動などに取り組んでおり、利用児童も順調に増えております。平成23年度につきましても継続して実施するとともに、県の研修等を利用した指導員の質の向上や、運営委員会などの設置に努めてまいります。

また、平成23年度からの新規事業といたしまして、子どもを取り巻く環境改善支援事業を実施いたします。一般的に、不登校やいじめ等問題行動のある児童生徒は、児童生徒本人の問題だけでなく、児童生徒の置かれている家庭環境の問題などが複雑に絡み合っているケースが多く見られます。このようなことを想定し、教育に関する知識に加えて、社会福祉等の知識を有するスクールソーシャルワーカー1名を指導室に配置し学校と協調しながら、児童生徒や家族、場合によっては地域の人たちなどの協力を得ながら問題のある児童生徒の支援活動を行うものでございます。

このように、ハードとソフトの両面から教育環境の整備を図ることによって、次代を担う子どもたちが心身ともに健康で心豊かにたくましく生きていくことができる教育活動に取り組んでまいります。

次に、生涯学習の充実としまして、生涯学習施設のやすらぎの里につきましては、国の社会教育アドバイザー制度を活用し、活性化を進めてまいります。公民館や図書館・史料館等につきましては、今後指定管理者制度も含めて施設のあり方や方向性を検討するとともに、移動図書館による図書貸出サービスの充実、ブックスタート事業の実施に向けた準備を進めてまいります。

次に、芸術文化の振興につきましては、小川文化センター（アピオス）、四季文化館（みのくれ）、生涯学習センター（コスモス）の公共ホール3館それぞれの特性を生かしつつ相互に連携させ、市民との協働による事業展開を図るため、小美玉市まるごと文化ホール計画を策定いたします。現在、公共ホール運営委員会内のプロジェクトチームにおいて、シンポジウムを開催するなど、策定に向けたプロジェクトを進めておりますが、平成23年度においては、さらに策定委員を増員し、公共ホールが市民とともにどのような文化を育んでいくかを計画に盛り込んでいきたいと考えております。

また、公共ホール3館の利用促進策の一環として、茨城県下初となる「チ

ケットオンラインシステム」を導入し、23年2月1日より稼働いたしました。ホールにおける公演の開催にあたりましては、これまで電話予約時の混雑、チケット販売時の煩雑さが課題としてありました。本システムによって、インターネットを利用し24時間、座席指定の販売、コンビニエンスストアやクレジットカードでの支払が可能となり、利便性の向上による販売促進のほか、市民にとって有意義な共催事業の誘致促進も期待されます。

このように、市の文化振興にあたって、公共ホール3館は重要な役割を果たしてまいります。この3館のうち、アピオス及びみのくれの2館につきましては、平成24年度にそれぞれ開館30周年、10周年の節目を迎え、記念事業が計画されております。市民が主体の実行委員会が早くも組織され、実施企画の検討が開始されておりますが、今後も公共ホールが地域住民の文化活動の拠点となるよう、個性を生かした文化の創造・育成を推進してまいります。

7. 信頼で築く自主・自立のまち

市におきましては、市民のニーズに基づいたサービスの維持と、行財政基盤の健全化とを両立させることを目標として、「第2次行財政改革大綱」とその実施計画である「アクションプラン」のもと、全庁的な行財政改革への取り組みをさらに推進してまい

ります。また市税の使途における透明性を高めるため、平成20年度の「小美玉市補助金等審議会」答申に基づき補助金の整理・合理化を実施してまいりましたが、補助金の効果を検証しさらに透明性・公平性を確保するため、審議会を再設置し、交付方法を含めた制度の再検討を行ってまいります。

さらに、平成23年度から四季健康館、小川保健相談センター、玉里保健福祉センターに対して指定管理者を導入いたしますが、今後も指定管理者制度の導入を含めた公共施設の適正な運営・配置に努めるとともに、「定員適正化計画」に基づいた職員の適正な定員管理を図ってまいります。

以上、平成23年度の市政運営について、所信の一端と主な施策の概要を申し述べてまいりましたが、来る3月27日をもって、小美玉市は市制施行5周年を迎えます。これまで平成22年度の各種事業・イベントに5周年記念の冠をつけ実施してまいりましたが、27日の市民の日当日におきましても、5周年を祝い、実行委員会による記念式典ほかイベントを実施いたします。また、同日「小美玉市非

核平和都市宣言」の発表を行うことから、今後、これに関する各種平和事業にも取り組んでまいりたいと考えております。これまでの市のあゆみを振り返り、また10年、20年と将来を見据え、より豊かで魅力あるまちを築き上げていくよう、改めて全力を尽くしてまいります所存でございますので、市民の皆様並びに議員各位に、より一層のご支援・ご協力をお願いし、私の施政方針とさせていただきます。

行政区等未加入の皆さまへ

■広報紙について

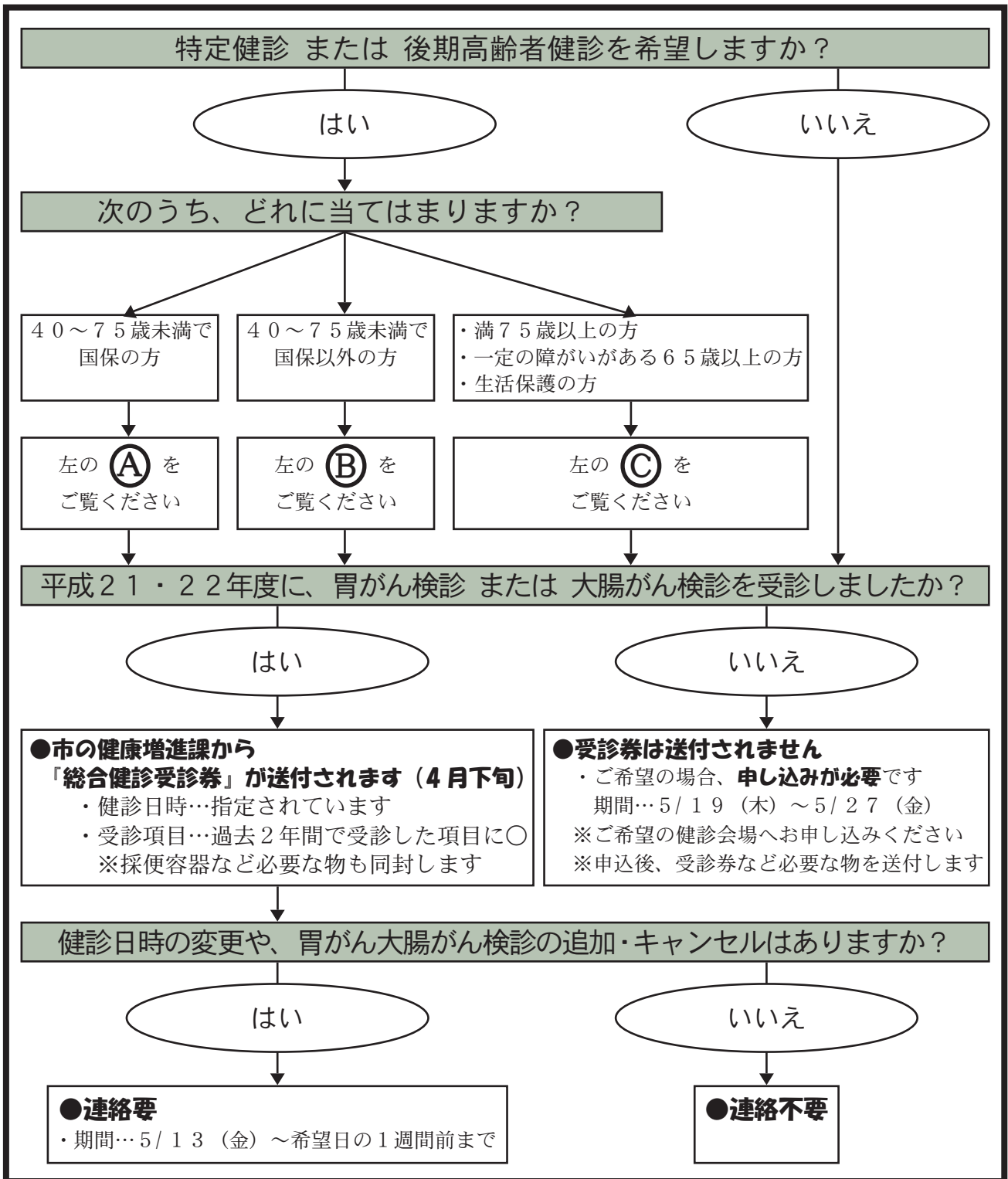
市では、毎月発行している広報紙を行政区加入の皆さまへ区長を通じて配布しています。行政区未加入の皆さまへは、各公共施設、コンビニエンスストア、金融機関などへの設置、市ホームページ (<http://www.city.omitama.lg.jp/>) に広報紙のPDF版を掲載するなどして対応させていただきます。個別郵送はいたしませんので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

広報紙設置場所（コンビニエンスストア、金融機関など）

設置先	
小川	(株)常陽銀行小川支店 茨城県信用組合小川支店 水戸信用金庫小川支店 セブンイレブン小川野田店 セブンイレブン小川中延店 セブンイレブン小川与沢店 COCOストア小川下馬場店 COCOストア小川川戸店 ファミリーマート小川上吉影店 セブンイレブン小美玉下吉影店 エコス小川店 フードスクエアカスミ小川店 常陸小川農協本所 常陸小川農協小川中央支所 常陸小川郵便局 小川飯前郵便局 下吉影郵便局 橋郵便局
玉里	玉里郵便局 ひたちの農協田余支店 ひたちの農協玉川支店 サンクス石岡玉里店 セブンイレブン玉里北店 セブンイレブン石岡高浜店 COCOストア石岡高浜店 セイミヤアスタ玉里店
美野里	(株)常陽銀行美野里支店 茨城県信用組合美野里支店 水戸信用金庫羽鳥支店 水戸信用金庫美野里支店 Yショップ羽鳥梅屋店 セブンイレブン美野里堅倉店 セブンイレブン美野里西郷地店 セブンイレブン美野里羽刈店 セブンイレブン美野里張星店 ファミリーマート美野里堅倉店 ファミリーマート美野里西店 ファミリーマート美野里羽鳥店 ミニストップ美野里希望ヶ丘店 ローソン美野里西郷地店 ヨークベニマル羽鳥店 エコス美野里店 美野里町農協堅倉支所 美野里町農協竹原支所(本所) 美野里町農協池花支所 堅倉郵便局 竹原郵便局 納場簡易郵便局 羽鳥郵便局

【問い合わせ】 秘書広聴課 広報広聴係 ☎ : 48-1111(内線 1221)

(2) 総合健診 (☆要予約)



* 第1弾『お知らせ版4月号』を紛失された方は、『平成23年度小美玉市成人保健事業年間予定表 (広報おみたま3月号折込)』または市ホームページをご覧ください。

◆◆『第3弾』のお知らせ◆◆

住民健診・総合健診の日程、個人負担金、持ち物等 (お知らせ版5月号 4/28発行)

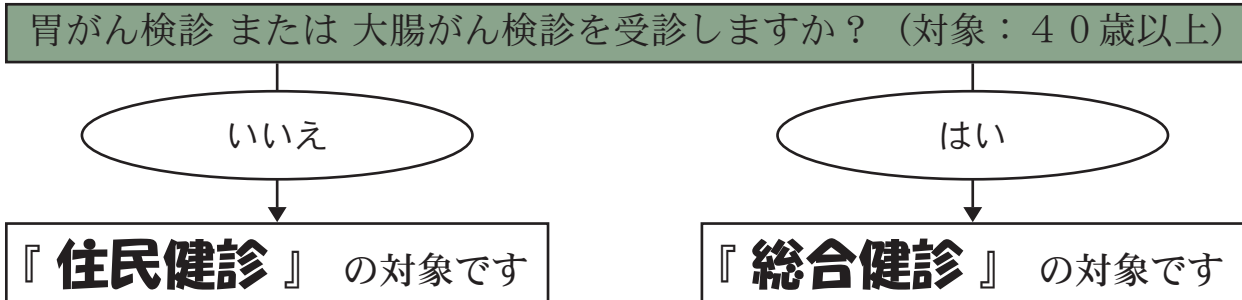
【問い合わせ】	小川保健相談センター	☎ : 58-1411
	四季健康館 (健康増進課)	☎ : 48-0221
	玉里保健福祉センター	☎ : 48-1111(内線 3310・3311)

※午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

平成23年度 集団健診の受け方が変わります！

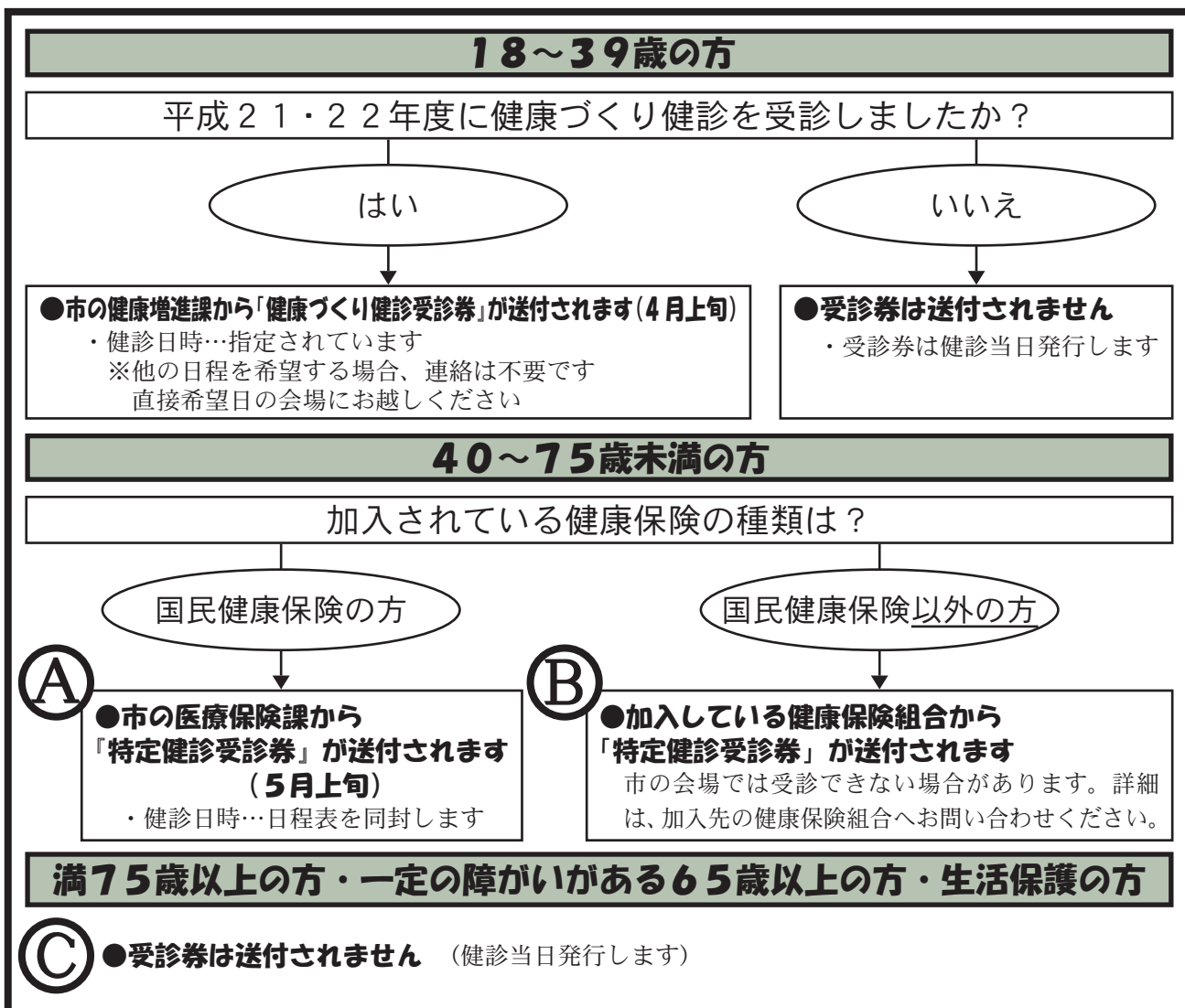
平成23年度より総合健診が始まることは、『お知らせ版4月号』にてご案内したところです。第2弾となる今回は、住民健診・総合健診の通知（受診券）や申込方法についてお知らせしていきます。

住民健診と総合健診…あなたにピッタリなのはどっち？



受診券の通知・申し込み ※住民健診対象の方は(1)を、総合健診対象の方は(2)をご覧ください

(1) 住民健診（☆申込不要） ⇒ご自分の年齢の欄をご覧ください



配置職員一覧

※平成23年4月1日現在の職員人事
をお知らせします。
※()は前職。

●部長級

- 市長公室長
- 金子 政巳(産業経済部長)
- 総務部長
- 伊野 美也
- 市民生活部長兼生活文化課長
- 長谷川 正典(市長公室秘書広聴課長)
- 保健福祉部長
- 樽見 博文(教育委員会学校教育課長)
- 保健福祉部理事(社協)
- 川上 久機
- 産業経済部長
- 東ヶ崎 文則(産業経済部空港対策課長)
- 都市建設部長
- 森島 和久
- 小川総合支所長兼総合窓口課長
- 根崎 宏二(水道局水道課長)
- 玉里総合支所長兼総合窓口課長
- 近藤 敏夫(都市建設部基地対策課長)
- 会計管理者
- 清水 章夫(玉里総合支所長兼総合窓口課長)
- 議会事務局長
- 長谷川 進(市民生活部長兼生活文化課長)
- 水道局長
- 藤田 幸生
- 重藤 勤
- 教育委員会教育次長
- 小松 修也
- 教育委員会理事兼指導室長
- 戸塚 俊宏

●課長級

- 市長公室秘書広聴課長
- 白井 福夫(市長公室財政課長)
- 市長公室企画調整課長
- 山口 守
- 市長公室財政課長
- 田中 正志(総務部総務課長補佐兼職員係長)
- 総務部総務課長
- 藤枝 誠
- 総務部税務課長
- 升田 昭彦
- 総務部収納対策課長
- 内田 清志(市民生活部環境課長)
- 総務部管財検査課長
- 木村 靖
- 市民生活部市民課長
- 吉田 喜久江(議会事務局長補佐兼庶務係長兼議事・広報係長)
- 市民生活部地域振興課長
- 我妻 智光
- 市民生活部環境課長
- 山口 勇夫(産業経済部農政課長)
- 市民生活部環境課参事(次城美野里環境組合)
- 飯島 正一
- 保健福祉部医療保険課長
- 宮嶋 茂
- 保健福祉部健康増進課長
- 沼田 博之(保健福祉部福祉事務所美野里支所長)
- 保健福祉部福祉事務所社会福祉課長
- 幡谷 賢二
- 保健福祉部福祉事務所子ども福祉課長
- 本多 正男
- 保健福祉部福祉事務所介護福祉課長
- 根本 典子(保健福祉部福祉事務所介護福祉課長補佐兼介護係長)
- 保健福祉部福祉事務所小川支所長
- 名塚 晴夫(教育委員会生涯学習課長兼生涯学習センター長)
- 生涯学習センター長
- 保健福祉部福祉事務所美野里支所長
- 橋本 善夫(保健福祉部健康増進課長)
- 産業経済部農政課長
- 長谷川 和志(保健福祉部福祉事務所介護福祉課長)
- 産業経済部農政課参事(美野里農業公社)
- 白井 利光(産業経済部農政課長補佐兼畜産係長)
- 産業経済部農政課参事(石岡台土地改良区)
- 島田 清一郎
- 産業経済部商工観光課長
- 飯塚 新一
- 産業経済部空港対策課長
- 坂本 一志(教育委員会スポーツ振興課長補佐)
- 都市建設部都市整備課長
- 長津 智之
- 都市建設部建設課長
- 龜山 一
- 都市建設部管理課長
- 金子 進(都市建設部管理課長補佐兼管理係長)
- 都市建設部下水道課長
- 遠藤 恒夫(農業委員会事務局長)
- 都市建設部基地対策課長
- 堺 明(保健福祉部福祉事務所小川支所長)
- 会計課長
- 井坂 正枝(会計課長補佐兼収入係長)
- 議会事務局次長
- 平本 喜代治
- 監査委員事務局長
- 滝ヶ崎 文雄(会計課長)
- 農業委員会事務局長
- 島田 誠志(都市建設部下水道課長)
- 水道局水道課長
- 猪狩 光治(保健福祉部福祉事務所社会福祉課長補佐兼社会福祉係長)
- 教育委員会学校教育課長
- 成井 修也(教育委員会学校給食課長)
- 教育委員会生涯学習課長兼生涯学習センター長
- 儀 敏弘(監査委員事務局長)
- 教育委員会スポーツ振興課長
- 廣戸 俊一
- 教育委員会学校給食課長兼小美玉学校給食センター長
- 飯島 勝(保健福祉部健康増進課長補佐兼健康増進係長)
- 消防本部次長兼小川消防署長
- 大枝 末司(消防本部小川消防署長)
- 消防本部美野里消防署長
- 長島 照夫
- 消防本部玉里消防署長
- 清司 俊之
- 消防本部総務課長
- 久保田 勝則(消防本部予防課長)
- 消防本部警防課長
- 藤岡 誠
- 消防本部予防課長
- 福田 善久(消防本部小川消防署副署長)
- 消防本部通信指令室長
- 樽見 大成(消防本部小川消防署副署長)
- 課長補佐級
- 市長公室秘書広聴課長補佐兼秘書係長
- 小川 和夫(総務部総務課庶務係長)
- 市長公室秘書広聴課長補佐兼政策審議係長
- 倉田 増夫
- 市長公室企画調整課長補佐兼行政改革推進係長兼男女共同参画係長
- 大山 浩明
- 市長公室財政課長補佐兼財政係長
- 鈴木 定男(市長公室財政課財政係長)
- 総務部総務課長補佐兼庶務係長
- 服部 和志(保健福祉部医療保険課長補佐兼国保係長)
- 総務部税務課長補佐兼諸税係長
- 梅澤 恵子
- 総務部税務課長補佐兼市民税係長
- 清水 利雄(総務部税務課市民税係長)
- 総務部税務課長補佐兼資産税係長

大久保 典文

総務部収納対策課長補佐兼収納特別対策係長兼収納推進係長

関口 茂(総務部税務課長補佐兼収納特別対策室長) 総務部管財検査課長補佐兼管財係長

関山 一夫(産業經濟部商工観光課長補佐兼商工観光係長)

市民生活部市民課長補佐兼窓口・記録係長兼年金係長

藤本 正子(市民生活部市民課窓口・記録係長兼年金係長)

根本 勝広(総務部管財検査課長補佐兼管財係長) 市民生活部生活文化課長補佐兼文化振興係長兼小川文化センター係長

田村 昇一 市民生活部地域振興課長補佐兼市民安全係長

藤田 誠一(都市建設部建設課特定幹線道路推進係長)

坂本 敏夫 市民生活部環境課長補佐兼環境衛生係長

市民生活部環境課長補佐兼廃棄物対策係長

海東 勝美(市民生活部環境課環境衛生係長) 保健福祉部医療保険課長補佐兼国保係長

園部 章一(保健福祉部医療保険課長補佐兼医療福祉係長) 保健福祉部医療保険課長補佐兼白河診療所事務長

伊藤 博文 保健福祉部医療保険課白河診療所長

西田 進 保健福祉部健康増進課長補佐兼成人保健係長

鳥羽田 きよ子 保健福祉部福祉事務所社会福祉課長補佐兼保護係長

成井 定男 保健福祉部福祉事務所子ども福祉課長補佐兼子ども福祉係長

信戸 伊美子(玉里総合支所総合窓口課総合窓口係長)

保健福祉部福祉事務所小川支所長補佐兼福祉係長

片岡 和己 産業經濟部農政課長補佐兼農政係長

川島 正一 産業經濟部農政課長補佐兼振興係長

矢口 正信(市民生活部市民課長補佐兼年金係長) 産業經濟部農政課長補佐兼畜産係長

秋元 久夫(産業經濟部農政課畜産係長) 都市建設部都市整備課長補佐兼都市計画係長

真家 厚(都市建設部都市整備課都市計画係長) 都市建設部都市整備課長補佐兼建築係長

大山 恵則 都市建設部建設課長補佐兼整備1係長

織田 俊彦 都市建設部建設課長補佐兼整備2係長

斉藤 幸雄 都市建設部建設課長補佐兼特定幹線道路推進係長

岡野 英孝(都市建設部下水道課長補佐兼業務管理係長)

真家 功(産業經濟部空港対策課長補佐兼空港係長)

都市建設部下水道課長補佐兼公共下水道係長

太田 勉 都市建設部基地対策課長補佐兼基地対策係長兼事業推進係長

立原 伸樹 小川総合支所総合窓口課長補佐兼総合窓口係長

滝平 清満(教育委員会学校給食課長補佐兼小美玉学校給食センター長)

玉里総合支所総合窓口課長補佐兼総合窓口係長

中嶋 恒俊(教育委員会スポーツ振興課長補佐兼希望ヶ丘公園係長)

本田 浩之(都市建設部下水道課業務管理係長) 会計課長補佐兼収入係長

鬼沢 君江(市民生活部市民課長補佐兼

窓口・記録係長)

監査委員事務局局長補佐兼監査係長

坂本 絹江 農業委員会事務局局長補佐兼庶務係長兼農地係長

寺門 貴子 水道局水道課長補佐兼施設係長

飯田 孝 教育委員会学校教育課長補佐兼施設係長

海老澤 光志 教育委員会学校教育課長補佐兼学務係長

久保田 一江 教育委員会学校教育課長補佐兼放課後子どもプラン推進係長

浅野 岳夫(教育委員会学校教育課放課後子どもプラン推進係長)

後子どもプラン推進係長) 教育委員会生涯学習課長補佐兼生涯学習係長

中村 哲也(教育委員会生涯学習課長補佐兼生涯学習係長兼小川公民館長兼小川図書館長)

館長兼小川資料館長兼美野里公民館長) 教育委員会生涯学習課長補佐兼小川公民館長兼小川図書館長兼小川資料館長

伊藤 衛(保健福祉部福祉事務所小川支所主任係長)

教育委員会生涯学習課長補佐兼美野里公民館長) 矢口 尚(市民生活部地域振興課長補佐)

教育委員会スポーツ振興課長補佐兼特定事業推進係長

金谷 和一(教育委員会スポーツ振興課特定事業推進係長)

教育委員会スポーツ振興課長補佐兼希望ヶ丘公園係長

深作 広(小川総合支所総合窓口課長補佐兼総合窓口係長)

教育委員会学校給食課副参事兼玉里学校給食センター長

葛蒲沢 真二 消防本部小川消防署副署長

鈴木 正人(消防本部通信指令室当直司令)

中島 賢二(消防本部総務課長補佐兼経理係長) 消防本部美野里消防署副署長

種橋 裕之(消防本部警防課長補佐兼警防係長) 廣木 和雄

消防本部玉里消防署副署長

岩田 憲治 木名瀬美昭

消防本部総務課長補佐兼経理係長

長島 久男(消防本部警防課長補佐兼警防係長) 消防本部警防課長補佐兼警防係長

櫻井 芳則(消防本部玉里消防署当直司令) 消防本部予防課長補佐兼危険物係長

倉田 俊彦(消防本部美野里消防署当直司令) 消防本部通信指令室長補佐

三橋 一郎 消防本部通信指令室長補佐兼当直司令

滑川 衛(消防本部美野里消防署副署長) ●退職者(3月31日付け)

島田 久 市長公室長

藤枝 房雄 議会事務局長

日下部照雄 小川総合支所長

海老澤保雄 保健福祉部長

長島 宏幸 会計管理者

石島 光夫 教育委員会理事

島田 百子 市民生活部市民課長

吉澤 栄一 都市建設部管理課長

安重 敏彦 消防本部総務課長兼通信指令室長

大和田 猛 産業經濟部農政課参事

掲載は部長級、課長級、課長補佐級としています。

他の規範となる農業が評価され 茨城県議会議長賞を受賞

茨城県稲作共進会（茨城県知事総裁）では、県産米の品質の改善や優良な稲作経営体の育成などを目的に、品質の向上、生産コストの低減及び安全安心への取り組み等、他の規範となる農業を実践している稲作農家・優良な稲作経営体の表彰を行っており、このたび石井富男さん（佐才）が2年連続で茨城県議会議長賞を受賞されました。

石井さんは「稲作にはきれいな水が重要。田の中で水を浄化させるなどさまざまな工夫と手間ですべて安全安心なお米を耕作しています。特別栽培米（通常に比べ、化学農薬の使用量を5割削減したお米）なので販売単価も一般の米に比べれば割高ですが、東京や神奈川の料理店や個人の消費者から注文があります。艶と甘味があって冷めてもおいしいお米という評価をもらえることが喜びです」と話されていました。

また、佐才地区では、地域が一体となってエコ農業を実践しており、今年、小美玉市内の優良地区として指定を受けました。こうした取り組みには石井さんをはじめとしたエコファーマー認定者が栽培指導を行うなど中心的役割を果たしており、市場価値の高い稲作が行われています。米の販売価格の下落が懸念される中、こうした付加価値の高い稲作が行われることで農業の安定経営や安全安心な食の提供に期待がかかります。



2年連続受賞を果たした石井さん

小川地区交番が小川総合支所 裏手に移転しました

小川地区交番は、隣接する主要地方道玉里水戸線の歩道新設工事に伴い、3月1日、小美玉市役所小川総合支所北側駐車場の一角に移転しました。

3月5日には新交番前において開所式が行われ、小川交番署長は「これからも安全で安心して暮らせる住みよい小美玉市を目指し、一致団結して事件・事故の的確に対処してまいりますので、地域安全活動に対するなお一層のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします」と力強く話していました。



茨城県下水道

促進週間コンクールで 市内児童生徒が入賞

9月10日の「下水道の日」及び茨城県下水道促進週間にちなみ、下水道の普及と十分な活用を意識向上を目的としたコンクールが行われました。

市内の小中学校から436点、茨城県全体では47,521点の応募作品の中から知事賞入賞者が選ばれ、2月21日に茨城県庁において表彰式がありました。

主な入賞者は次のとおりです。（敬称略）

【標語部門】

- 知事賞入選 玉里中学校3年 大山 萌
「次世代へ つなげる幸せ 下水道」
- 佳 作 竹原小学校4年 坪井志津子
「澄んだ川 未来に残す 下水道」

【作文部門】

- 佳 作 小川小学校5年 数登かりん

【新聞部門】

- 佳 作 玉里中学校3年 大山 萌

新交番前において行われた開所式
安心安全な地域づくりに貢献しますと心強い言葉

J Aより小学校新入生へ 黄色い帽子が寄贈されました

市内の子どもたちの安心・安全を願って、市内12小学校の新1年生に対し、JA美野里・JA常陸小川・JAひたち野より黄色い帽子が寄贈されました。

皆さんの善意に深く感謝します。

左から久保田組合長（JA常陸小川）、海老澤組合長（JA美野里）、島田市長、金井組合長（JAひたち野）



第1回小美玉市スポーツ少年団陸上交流大会結果表

3月6日、小美玉市スポーツ少年団（飯島利武本部長）では希望ヶ丘公園を会場に第1回小美玉市スポーツ少年団陸上交流大会が開催されました。

この大会は、昨年6月に統合した小美玉市スポーツ少年団の団員が一堂に会し、体育協会陸上部や美野里中学校陸上部の協力を得て開催されたもので、陸上競技・ポールスロー・輪投げ等のレクリエーションなど19種目を行い、スポーツを通じて団員の交流を深めることができました。（敬称略）



競技種目	優勝	準優勝	第3位
100m 6年男子の部	長谷川侑也 15秒08 美野里空手	郡司 啓太 15秒70 美野里スラッガーズ	榊原 龍飛 16秒01 おがわミニバス
100m 5年男子の部	師岡 圭太 16秒54 竹原サッカー	佐川 健太 16秒67 竹原少年剣友会	今井 駿汰 17秒08 竹原サッカー
100m 4年男子の部	長谷部光紀 16秒53 小川少年剣友会	長谷川拓巳 17秒01 美野里空手	井本 颯斗 17秒83 羽鳥サッカー
100m 低学年男子の部	中山 勇輝 17秒22 羽鳥サッカー	谷 直斗 18秒07 羽鳥サッカー	工藤 一慶 18秒41 小川少年剣友会
100m 6年女子の部	菅谷佳絵英 16秒01 小川空手	高木 遥 16秒26 おがわミニバス	保田 佳奈 16秒27 羽鳥ミニバス
100m 5年女子の部	押田星璃華 16秒50 小川少年剣友会	戸塚 咲 16秒72 おがわミニバス	紺谷 玲奈 16秒77 羽鳥ミニバス
100m 4年女子の部	菅谷 桃咲夏 16秒73 小川空手	倉田 寧々 17秒37 おがわミニバス	山崎 理音 17秒75 羽鳥ミニバス
100m 低学年女子の部	川名 真子 17秒88 おがわミニバス	小池 来瑠望 18秒01 羽鳥ミニバス	屋代 佳南 18秒52 美野里空手
400m 男子の部	圓井 優太 1分17秒67 美野里スラッガーズ	岡崎 陸 1分19秒28 美野里空手	山中 秀哉 1分24秒60 羽鳥ハリケーン
400m 女子の部	文倉 陽菜 1分17秒48 羽鳥ミニバス	三浦 柚希 1分22秒02 羽鳥ミニバス	大槻 真耶 1分22秒13 おがわミニバス
2000m 高学年男子の部	河合 亮輔 8分00秒37 羽鳥サッカー	長谷川侑也 8分06秒30 竹原サッカー	師岡 圭太 8分12秒97 竹原サッカー
1000m 低学年男子の部	佐藤 魁士 4分01秒55 羽鳥サッカー	中山 勇輝 4分09秒17 羽鳥サッカー	藤浪 昂也 4分09秒75 竹原サッカー
1000m 高学年女子の部	文倉 陽菜 3分42秒92 羽鳥ミニバス	三浦 柚希 3分44秒93 羽鳥ミニバス	大槻 真耶 3分47秒67 おがわミニバス
1000m 低学年女子の部	川名 真子 4分13秒25 おがわミニバス	石井 恋那 4分22秒89 羽鳥ミニバス	小池 来瑠望 4分23秒42 羽鳥ミニバス
400m リレー 男子の部	美野里スラッガーズ 1分01秒83	竹原サッカー 1分05秒56	小川空手 1分10秒50
400m リレー 女子の部	おがわミニバス 1分08秒77	羽鳥ミニバス 1分12秒05	小美玉市剣道 1分18秒22
ポールスロー 高学年男子の部	清水 汰樹 51m65 美野里スラッガーズ	佐藤 龍一 44m95 竹原少年剣友会	山本 晃徳 43m20 美野里スラッガーズ
ポールスロー 高学年女子の部	数登かりん 27m40 おがわミニバス	櫻井 郁伽 26m55 羽鳥ミニバス	岩瀬 林子 26m45 納場剣道

親子で楽しく親子スキー教室を開催

2月19日、会津高原たかつえスキー場（福島県）において「親子スキー教室」が実施されました。

当日は快晴で風もなく、突き抜けるような青空の中、親子で30組総勢81名の参加者が、小川・美野里のスキー部の指導を受け、一日の短い指導の間にもかかわらず、みるみる上達しました。

午後には多くの方が親子で滑り、新雪の上をおもいおもいのシュプールを描いてスキーを満喫しました。

親子スキー教室に参加した皆さん
快晴のゲレンデで笑顔



子宮頸がん予防ワクチン接種実施を延期します

子宮頸がん予防ワクチン接種が平成23年4月1日から行われる予定でしたが、ワクチンの供給量が不足しているため、接種開始が延期されます。

十分な供給ができるのは、7月頃になりますので、接種実施につきましては該当者への個人通知にてお知らせいたします。

ご心配をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。

【問い合わせ】

小川保健相談センター
四季健康館（健康増進課）
玉里保健福祉センター

☎：58-1411
☎：48-0221
☎：48-1111(内線 3310)

ジェイソン先生！おみたま滞在記



I had a real treat this month when a pair of musicians visited Minori Junior High. Their group's name was "Uranus" and they played traditional Japanese instruments. A few of their songs were classical Japanese music, but they also played their own original compositions as well. They even let the students (and me too!) try playing the koto. I really enjoy music, and I was so happy to have the opportunity to see them play. I hope that I can see them again sometime. They were really good!

【ワンポイントレッスン】

辞書を持ち歩くことは良いことですが、一度辞書で見ただけでは覚え難いと思います。実際に使ってみましょう。そして、相手がいなくても大きく声に出して言ってみましょう。文章にして使ってみてください。声に出して言ってみると覚え易くなりますよ。

【和訳】

今月は一組の音楽家が美野里中学校にやって来ました。グループの名前は「うらなす」で日本の伝統楽器を演奏してくれました。

彼らは日本の古典的な曲をいくつか演奏しましたが、またオリジナルの曲も演奏してくれました。彼らは生徒（なんと私にも）に琴を弾かせてくれました。

彼らの演奏を聴く機会が持てとても楽しかったです。また彼らに会えたらと思います。とても素晴らしかったですよ。

JA常陸小川では頑張るママを応援します!!

JA常陸小川の
子育て支援
プロジェクト

紙オムツ3ヶ月分(毎月1セット×3)
をプレゼント致します。

※お申込は、生後3ヶ月までのお子様のご家庭とさせていただきます。
※応募多数の場合、予告なく終了させていただく場合があります。



詳しくは、下記JA窓口担当者までお問い合わせください。

小美玉市川戸1397-8 JA常陸小川 小川中央支所
TEL0299-58-3400 FAX0299-58-7760 担当:信戸

小中学校適正化検討委員会での 現在の取組状況をお知らせします

これからの小中学校児童・生徒にとって、よりよい教育環境はどうあるべきか、そのあり方を検討するため、昨年11月18日に委員19名で構成される「小美玉市学校規模学校配置適正化検討委員会」を立ち上げ、これまで5回の委員会を開催してきました。

検討委員会では、今の教育方針や学校の現状が具体的に把握されない中で学校適正化について議論を進めていくことは大変難しいのではないかと意見があり、市内小中学校の視察を含めて国県・市の教育方針や学校環境の状況などについて情報を共有しながら、検討委員相互の認識を高めているところです。

また、検討委員会の開催時には、諮問した教育委員もオブザーバーとして同席しているほか、会議の公開を原則として傍聴者も受け入れています。さらに、協議の状況につきましては市のホームページに掲載するなど、逐次市民の皆様にお知らせしていきます。なお、現在までの開催状況はつぎのとおりです。

開催期日	協議内容
平成22年 11月18日	第1回検討委員会（本庁舎） ・委嘱状交付 ・諮問 ・協議案件 学校適正化の趣旨及び取り組みについて 小美玉市の小中学校の現状と今後の児童生徒数推移 公立小中学校の適正規模についての国及び県の動向について
12月21日	第2回検討委員会（小川支所） ・協議案件 国の動向について PISA型学力と全国学力調査の問題について 新学習指導要領が目指す児童生徒像について 県の動向について 市の総合計画における教育関係について 学校での取組について、教職員の配置の仕組みについて
平成23年 1月18日	第3回検討委員会（市内5小中学校） 学校規模に応じた学校視察（授業風景・施設の状況・部活動の様子など）
2月10日	第4回検討委員会（小川支所） 校務分掌について 野田小学校コミュニティスクールについて 学校視察を踏まえての意見交換
2月22日	第5回検討委員会（小川支所） 小美玉市の財政状況について 基本計画策定に向けての今後の取組について

【問い合わせ】

教育委員会 学校教育課

☎：48-1111(内線 2223)

茨城空港内にある旅行の専門店です

JTB セントラルツーリスト茨城空港店



小美玉市与沢 1601-55
茨城空港1階

● 営業時間 9:00～17:00
● 年中無休

TEL：0299-54-0500

文部科学省所管 日本ボールルームダンス連盟認定

ダンス アカデミー美野里

会員募集中！ 見学・体験可
入門コース、初級コース有



小美玉市江戸165-3 ☎0299(48)2568

JBDFプロダンス
インストラクター 半澤誠悦・松本悦子

小美玉市の歴史を知ろう⑬

古代の製鉄遺跡

くかじや久保遺跡と五万窪遺跡

原子番号26、元素記号Feと言え、何の金属だか分かりませんか？「鉄」です。鉄は、私たちの生活に最も身近で重要な金属のひとつです。現在では、巨大な製鉄所で大量生産されますが、古代の鉄生産には、大変な労力、そして、原料となる砂鉄と大量の木炭が必要でした。

用いた砂鉄の二割ほどしか生産できません。また、木炭は、砂鉄の二倍程度の量が必要となります。茨城県での鉄生産は、どれくらいまで遡ることができるのでしょうか？

奈良時代に編さんされた『常陸風土記』には、「慶雲元年(704)、常陸の国司が鍛冶司を連れて鹿島郡若松の浜の砂鉄を取り、刀を造らせた」と記載されており、8世紀には、刀などの鉄器生産が盛んに行なわれていたことがうかがわれます。

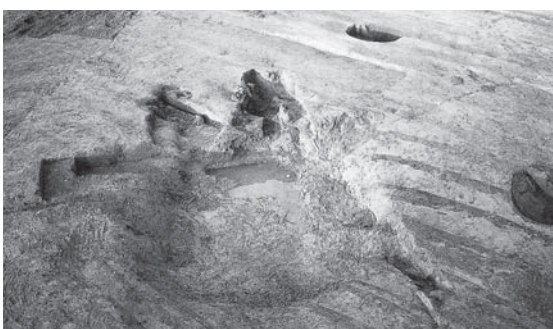
発掘調査例を挙げてみると、石岡市宮平遺跡やかすみがうら市栗田がなくそ山遺跡などで、7世紀後半から8世紀の製鉄炉が確認されています。なお、平安時代以前に、鉄を使う文化がなかったわけではなく、鉄素材自体を移入して、金属を鍛え、鉄製品を製作する「鍛冶」は、弥生時代から古墳時代を通して行われていました。

応を利用しました。「還元」を行うためには、大量の木炭が必要です。炉の中に砂鉄と木炭を交互に入れ、「ふいこ」と呼ばれる道具を用いて、炉内に風を送り込んで、燃料の木炭を不完全燃焼させて、酸素と分離させます。このような作業を数日間、行くと、炉の底に鉄鉄(ズク)や鋳(ケラ)の鉄素材が生み出されます。このような鉄素材は、使

小美玉市内にも、古代の製鉄遺跡が確認されています。

茨城空港入口近くの北山池周辺において、約1,000年前(平安時代後期)の製鉄遺跡「くかじや久保遺跡」が調査されています。調査では、鉄を溶かす炉跡や不要物を廃棄した土坑などが確認されています。出土した遺物は、炉壁(265kg、炉内滓(鉄屑)133.4kg、炭化物0.22kg、土師器などです。炉自体は、半地下式の堅型炉であり、粘土などでつくられていました。化学分析の結果、1,400℃の温度に耐えることができ、地元産の砂鉄が使用されたとされています。羽鳥花館に所在する五万窪

遺跡では、製鉄炉1基と作業場が確認されています。炉は、くかじや久保遺跡と同様の堅型炉で、長さ1.8m、幅1.14mで、礫を混ぜた粘土を貼り付けて構築されています。周辺からは、大量の鉄滓(でこ)が出ましたが、時期を特定する遺物は出土していません。しかし、炉の形態が、くかじや久保遺跡とよく似ており、同じ技術をもつ集団によるものと考えられています。このほかにも、調査例はありませんが、竹原下郷区館野、羽鳥区金谷久保、外之内地区、倉敷地区、佐才地区で、鉄滓などが見つかっており、製鉄もしくは鍛冶遺跡が所在している可能性があります。



くかじや久保遺跡の堅型炉



五万窪遺跡の堅型炉

無着色 畳で健康生活

畳・襖・障子・アミ戸 創業300年

2月のセール

畳・障子・アミ戸
5%割引
畳裏返し
2,700円税込価格

熊本産

国産品の
相川畳店
地域一番安い!
☎26-0669
石岡市旭台1-15-1

株式会社 笹光建設

〒311-3416 茨城県小美玉市与沢 253-37
TEL 0299-54-0618 FAX 0299-54-0421

www.sasamitu.co.jp/
ささみつ

新築 / 増改築 / 小さなリフォームなど

情報ガイド

アナログ放送終了（7月24日）まで、あと3カ月となりました！
地デジの準備はお早め！

アナログテレビ放送は7月24日までに終了し、デジタル放送へ完全に移行するため、地上デジタル放送対応の受信機とUHFアンテナを準備しないとテレビを見るのができなくなります。

受信機は、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法があります。

7月24日のアナログ放送終了時期が近づくに従い、アンテナの設置・調整等の工事が集中し、同日までに間に合わない可能性があるありますので、できる限り早めの対応をお願いいたします。

これらの地デジの準備にあたり、「何をすればよいか分からない」、「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方は、デジサポ茨城（総務省テレビ受信者支

援センター）にお問い合わせください。

また、地デジ完全移行に向け、『地上デジタル放送受信相談会』を6月から予定をしています。

一方、BSアナログ放送も7月24日に終了しますので、BSデジタル放送へ移行をお願いいたします。

※地上テレビ放送のデジタル化に便乗した詐欺が発生しています。身におぼえない工事や代金請求にはご注意ください。

【お問い合わせ先】

○デジサポ茨城（総務省テレビ受信者支援センター）
 ☎029-307-0101
<http://digisuppo.jp/branch/ibaraki/1/>

東日本大震災被災者に対する義援金を受け付けています

日本赤十字社茨城県支部小美玉市地区では、3月11日に発生した東日本大震災義援金

を受け付けています。皆さまからお預かりした義援金は、被災者への生活支援や見舞金に使われます。

1. 義援金名
「東北関東大震災義援金」
2. 受付期間
平成23年9月30日（金）まで

※延長される場合があります。
 3. 募集方法

- (1) 受付窓口を利用する場合
 - ア 福祉事務所社会福祉課（玉里総合支所2階）
 - イ 福祉事務所小川支所（小川総合支所1階）
 - ウ 福祉事務所美野里支所（四季健康館）
 - エ 市民課（本庁）

☎48-11111
 ※受付時間
 午前8時30分から午後5時（土日祝祭日を除く平日）

(2) 郵便振替を利用する場合
 名義
 日本赤十字社
 東北関東大震災義援金
 口座
 00140-8-507

※郵便局に備え付けの一般振込用紙にてお振り込みください。
 ※振込手数料は無料です。
 (3) クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-

5月の窓口業務延長日

5月の窓口業務延長日は11, 18, 25日（毎週水曜日）です。

実施場所	実施している課
小美玉市役所本庁	市民課、医療保険課、会計課、税務課（税に関する証明）、収納対策課（納付書再発行）
小川総合支所	総合窓口課
玉里総合支所	（戸籍関係、住民票関係、印鑑登録、印鑑証明、税の証明、納付書再発行、国民健康保険関係、医療福祉関係、マル福、後期高齢者医療関係、市税等の収納）

※他市町村や関係機関への照会、確認が必要な場合は、即日対応できない場合もあります。あらかじめご了承ください。
 ※ご不明な点については、事前に担当課へお問い合わせください。

easy・日本赤十字社ホームページから手続できます。
 URL <http://www.jrc.or.jp/index.html>

・お詫びと訂正
 3月10日発行の広報おみたま3月号にとじ穴によって表記が隠れてしまう箇所がありました。ここにお詫びして訂正いたします。
 p12【大会結果】の小学生男子の部の④、⑤
正 ④小川ジュベニールFC ⑤江戸スワローズA
 4月24日（日）美野里公民館で予定していた生物の会のDVD上映会は、美野里公民館が避難所となっているため中止となります。ご了承ください。

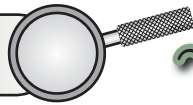
いつも笑い声がっぱいのバレエクラスです!!

プチコース・入門コース 生徒募集 みの〜れ 月曜日 (月3回)

●プチコース 17:45~18:30 (4歳からのキッズクラス)
 ●入門コース 18:30~19:30 (はじめてバレエを習うキッズクラス(小学生以上))

水・金 石岡市旭台会館でもレッスンをしています!!

まみ バレエ&コンテンポラリーダンス スクール
 お気軽にお問い合わせ下さい Email mamidance@softbank.ne.jp



現在、食生活、住環境の変化により、アレルギーの子は年々増加傾向にあり、また低年齢化がみられます。アレルギーは、その症状を引き起こすアレルゲンに出会うと発症します。子どものアレルギーの特徴は、成長するにつれていろいろな症状が出たり、消えたりします。

*アレルギーのいろいろ

○アトピー性皮膚炎

アレルギーが原因で皮膚に湿疹ができます。赤ちゃんの場合、顔や頭を中心にじくじくした発疹を繰り返し、全身に広がることもあります。原因は、ダニ、食べ物等さまざまです。治療は、一般的に、塗り薬で症状をやわらげることとスキンケア（清潔・保湿）となります。

○食物アレルギー

卵、牛乳、小麦、大豆、そば、サバ、エビ等多々の食品がアレルゲンとなり、腹痛、嘔吐、下痢、じんましん、唇のはれ等の症状を起こすことがあります。食べてから、数分～2時間後までに起こることが一般的です。症状を起こさないためには「原因の食品を摂取しないこと」です。しかし、栄養不足に注意する必要があるため、医師と相談しながらアレルゲンを見つけ、それに代わる食品を摂ることが大切です。

○気管支喘息

空気を肺に送る通り道の、気管支に出るアレルギーの病気です。症状は、呼吸困難を伴う発作が繰り返し起こり、発作のとき、「ヒューヒュー」という特徴的な呼吸音がします。原因はダニ、カビ等によります。治療は薬物療法で、発作を起こさないような薬と発作時の症状を抑える治療になります。

○アレルギー性鼻炎

鼻のアレルギーで、喘息の子の半分以上が併発しています。症状は、鼻水、鼻づまりです。原因は、ほこり、スギ花粉等です。治療は、生活環境、生活習慣を改善し、アレルゲンとの接触を避けることが基本です。次に、症状を和らげる薬物療法を行います。

*アレルギーのある子の生活のポイント

< 環境整備 >

- ①掃除や換気をまめにし、ダニ、カビ、ハウスダストを減らします。特に寝室を念入りに行い、寝具はよく日にあてて乾燥させ、裏表掃除機をかけるなどダニ対策も試してください。
- ②人形や置物はほこりがたまりやすいため、こまめに掃除しましょう。
- ③カーペットはほこりがたまりやすいため避けましょう。
- ④気管支喘息は、親のタバコが原因で気管支が刺激を受け、発作の引き金になることもあるため、そばで吸わないようにし、家庭内は禁煙にしましょう。
- ⑤犬、猫、ハムスター等のペットは飼わないようにしましょう。

< 生活改善 >

- ①食事では、新鮮な食材を使用し、原因の食品を控え、主食（ごはん、パン、麺類等）、副菜（野菜、きのこ類、海藻類等）、主菜（肉、魚、卵、大豆製品等）を組み合わせバランスよく食べましょう。
- ②石鹸、シャンプーは刺激や洗浄力の強いものは避けましょう。
- ③早寝早起きを心がけ、生活リズムを整えましょう。
- ④外遊びで体を動かし、丈夫な体をつくりましょう。

< 医師との信頼関係を >

アレルギーの治療をしても、症状が良くなったり悪くなったりします。病気や薬の疑問、不安は医師によく相談し、安心して治療が行えるような関係を作りましょう。

また、自己判断して、安易に市販薬を用いると、症状が悪化することがあるので、まずは医師に相談してください。

四季の歌

～季節を読む 時流を読む～

小川短歌会

三年日記の四冊目を書き始め睦月は終る梅咲き出でて
花芯紅く木槿の花の咲き満ちて子の無き人の葬り肅肅
寒の雪斑に残る庭隅に福寿草咲きて真日に耀う
寒空の空き地に子らは嬉々としてヒーロー気分でボール蹴り合ふ
きさらぎとう響きまでもが凍りつく今朝の寒さの身にこたへたり

鶴石宮幡根
町田本谷本
俊は長啓智
子江治子恵

美野里短歌クラブ

シベリヤの戦友たちが戻りしと白鳥の群れに餌をやる男
ふりむけばそこに母いる思いしてわれ佇めりふるさとの庭
冬の日のかげりの早き空よぎる鳥はねぐらめざして飛びゆく
千波湖の岸に寄りくる黒鳥は散歩のわれに添いつつ泳ぐ
今日土曜とりわけ何のこともなく明日日曜それだけでいい

大藤白皆永
平井根根井
勇とり清充房
次子香子孝



小川俳句会

梅の花香りをのせて咲充てり
陸奥の春に無情や大津波
震災の悲惨な二ユース春さむし
大震災荒れた墳墓地彼岸くる

みづうみ俳句会

野仏の不動の姿春一番
露の臺一人で歌う早春賦
眩しさの晚霞の湖上水の春
大杉はあたりに花粉春一番
川浪の遅速にゆだね流し雛

みのり俳句会

アルバムに想ひ出たぐる長き夜
遊びとは言へど全力歌留多会
夜べの雨止みて残せし冬の霧
節分の豆家中を祓ひけり
家中に香りの高き柚湯かな

櫻の会

はなれない夢の一字春立ちぬ
春霞ハローワークという窓辺
しゃぼん玉こわれて青き空ぬらす
春泥にそるり抜き足猫通る
梅やつと無口をひらく空の月

くるみ俳句会

寄り道も楽しからずや梅見酒
甘酒の香の立つ館客数多
春の川転げるように流れけり
雨上り下萌光る広場かな
震災の闇夜を過ごし凍返る

玉里俳句会

古稀迎え二人揃って初泳ぎ
草餅を食みて聞きたり母の声
気ままなる独り暮らしの春炬燵
春日差し鉢の出し入れ忙しけり
外国の地震の二ユース春疾風

大石康子	斉藤富子	清水昭子	矢口友子	漆原妙子	信田江子	杉山照子	島田村	小塚幸江子	大塚幸江子	木村みづえ	岡部小夜子	渡部みづえ	村田貞一郎	鈴木妙子	滑川きぬ	関本心子	島田清輝子	佐藤草子	井藤輝子	内田喜代子	榎本恵子	中島令子	鈴木木子	田山一男	河原美代	国友信子	清水静子
------	------	------	------	------	------	------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	------	-------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------

非核平和都市宣言に伴う 平和事業を答申

4月5日、非核平和都市宣言起草委員会(中村強委員長)から島田市長に小美玉市非核平和都市宣言に伴う平和事業の答申書が提出されました。
これは、3月27日の「小美玉市民の日」に制定された非核平和都市宣言を受けて、市が取り組むべき平和事業を盛り込んだものです。市ではこの答申を尊重して、事業化に向けて取り組んでまいります。

小美玉市非核平和都市宣言

私たちのまち、小美玉市

大地は、緑にあふれ、きれいな空気に恵まれています。霞ヶ浦は、日々穏やかに、豊かな水をたたえています。茨城空港は、私たちと世界の人々をつないでいます。

私たちは、小美玉市民として、我がふるさとが与える喜びを、より多くの人が感じ、わかちあうことを望んでいます。その一方で、誇りある我がふるさと、そこで交わるかけがえのない命を一瞬のうちに消し去る核兵器が、今なお世界に存在することを憂えています。

私たちは、世界の恒久平和への願いを込めて、市制施行5周年にあたり非核平和都市を宣言します。

1. 世界の人々との交流を深め、世界平和の実現に努めます。
1. 戦争の悲惨さを語り伝え、核兵器の廃絶を目指します。
1. 水と緑に彩られたふるさとを守り、美しい地球を未来に遺します。

平成23年3月27日

小美玉市

答申書に盛り込まれた平和事業

【PR事業】

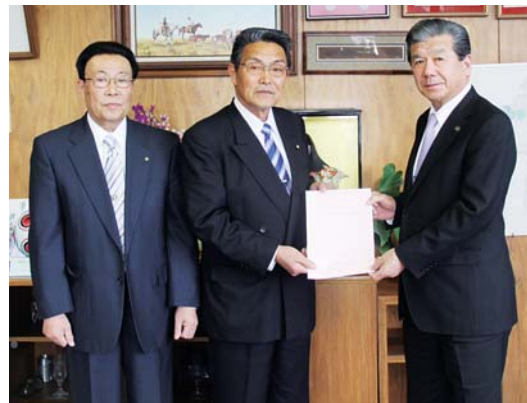
広報おみたま、市ホームページへの掲載
懸垂・横断幕、立看板、記念碑の設置 等

【推進事業】

平和大使の派遣
戦没者追悼式の開催
ポスター・作文コンテスト 等
※平和事業の実施にあたっては、「市民による実行委員会を組織し、事業の推進を図ること」の要望が付記されました。

4月1日、小美玉市は平和市長会議に加盟しました
【平和市長会議とは】

世界の都市が緊密な連携を築くことによって、核兵器廃絶の市民意識を国際的な規模で喚起し、核兵器廃絶を実現させるとともに、人類の共存を脅かす飢餓、貧困、難民、人権などの諸問題の解決、さらには環境保護のために努力することによって、世界恒久平和の実現に寄与することを目的としており、4月1日現在、150の国と地域から4,680都市が加盟しています。



市長に答申書を手渡す中村委員長(中央)と大和田副委員長(左)

3/24石岡小美玉スマートICついに開通!

3月24日(木)午後3時、小美玉市大谷地内において石岡小美玉スマートICが開通しました。開通にあたり、小美玉市、石岡市、NEXCO、土浦土木事務所による交通安全祈願が行われ、その後、東京方面・水戸方面それぞれにおいて通行第1号の方に花束と記念品、認定証の贈呈が行われました。

スマートICを利用するにあたって

便利

- 「東京方面、水戸方面のどちらにも向かえる乗り口」※①写真1C入口からすぐ分岐があり、両方面に進めるようになっています。
- ETC専用だからスムーズ

注意

スマートICの特徴として、通常のETC乗り口と違い『一旦停止』が必要となります。②写真



入口すぐに分岐の看板があります



バーの手前では必ず一旦停止(徐行不可)



記念すべきスマートIC初のお客様

〈編集・発行〉小美玉市役所秘書広聴課

☎ 0299-48-1111 内線 1221



この広報紙は、環境に優しい大豆インキで印刷しています。



携帯電話から市政情報をご覧になれます。

<http://www.city.omitama.lg.jp/m/>

22 平成23年4月14日 広報おみたま

次回広報おみたま5月号の発行日は5月12日(木)です。